

# おもしろい



# 議会だより



## レッツ!!モルック!!

11月4日、奥尻モルッククラブ主催のモルック体験会&第1回モルック奥尻大会がファミリーパーク運動場で行われました。

フィンランド発祥のモルックは、木製のピンに木の棒を当て、倒れた本数などを競う簡単な競技で、大人も子どもも一緒に楽しめるため、各地で行われるようになってきています。

今年8月に函館市で世界大会が開催されるため、道南各町でもモルッククラブができるなど、モルックブームが到来しています。

- 令和5年第4回定例会… 条例改正、各会計補正予算など  
一般質問：制野 征男 議員  
井口 和広 議員
- 総務産業常任委員会…… 事務調査：財務課・住民課  
教育委員会
- 全員協議会・議会運営委員会・奥尻町議会のうごき

# 第4回奥尻町議会定例会

令和5年12月7日に開会された「第4回奥尻町議会定例会」で次の事項について審議し、いずれも原案どおり可決されました。



## 専決処分

### ●令和5年度奥尻町一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ39万6千円を追加し、歳入歳出予算総額を70億8367万1千円としました。9月に発生した大雨災害に係る災害復旧事業の予算措置となります。

### ●工事請負契約の変更について

奥尻町総合庁舎等建設工事（建築主体工事）について、各種断熱材・外壁下地の仕様変更が必要になったことによる設計変更、また、各室カーテン類をロールスクリーンに変更し、本工事で設置することが経費面で有利なことから請負金額を15億4268万4千円に変更しました。

### ●工事請負契約の変更について

奥尻町総合庁舎等建設工事（電気設備工事）について、太陽光発電設備・電灯設備の仕様変更が必要になったことによる設計変更、また、防災行政無線アンテナ及び消防無線アンテナの設置を本工事で設置することが経費面で有利なことから請負金額を3億400万7千円に変更しました。

### ●工事請負契約の変更について

奥尻町総合庁舎等建設工事（機械設備工事）について、バイオマスボイラー及びバックアップボイラーの煙突が積算されていなかったことによる設計変更、また、エアコン室内機の仕様変更及び空調ダクト吹出し器具の変更による設計変更により、請負金額を3億826万7千円に変更しました。

## 補正予算 (一般会計)

寄附金	482万6千円		
繰入金	6505万4千円		
諸収入	265万6千円		
町債	1120万円		
計補正予算(第8号)			
歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億3149万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を72億1516万2千円としました。			
●令和5年度奥尻町一般会計補正予算(第8号)			
歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億3149万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を72億1516万2千円としました。			
補正内容及び補正額は次のとおりです。			
<b>〔歳入〕</b>			
国有提供施設等所在市町村助成交付金	1225万2千円	農林水産業費	2994万7千円
使用料及び手数料	1千円	衛生費	△796万円
国庫支出金	3535万6千円	民生費	8960万4千円
道支出金	12万円	教育費	227万2千円
財産収入	2万6千円	土木費	3万2千円
		消防費	505万2千円
		教育費	968万5千円
		公債費	272万6千円
		諸支出金	13万3千円

## 補正予算 (特別会計)

●令和5年度奥尻町バス交通事業特別会計補正予算(第3号)			
歳入歳出予算の総額からそれぞれ116万3千円を減額し、歳入歳出予算総額を6638万6千円としました。			
●令和5年度奥尻町自動車整備工場事業特別会計補正予算(第1号)			
歳入歳出予算の総額にそれぞれ192万2千円を追加し、歳入歳出予算総額を1億1万9千円としました。			
●令和5年度あわび種育苗センター事業特別会計補正予算(第1号)			
歳入歳出予算の総額にそれぞれ70万円を追加し、			
●令和5年度奥尻町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第3号)			
歳入歳出予算の総額からそれぞれ6万8千円を減額し、歳入歳出予算総額を3億4229万4千円としました。			
●令和5年度奥尻町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)			
歳入歳出予算の総額にそれぞれ17万円を追加し、歳入歳出予算総額を4365万6千円としました。			
●令和5年度奥尻町介護保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)			
歳入歳出予算の総額にそれぞれ370万9千円を追加し、歳入歳出予算総額を2億9331万4千円としました。			
●令和5年度奥尻町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)			
歳入歳出予算の総額からそれぞれ48万4千円を減額し、歳入歳出予算総額を841万9千円としました。			
●令和5年度奥尻港港湾施設用地造成事業特別会計補正予算(第1号)			
歳入歳出予算の総額にそれぞれ26万6千円を追加し、歳入歳出予算総額を1061万6千円としました。			

●令和5年度奥尻町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ10万9千円を減額し、歳入歳出予算総額を2億846万8千円としました。

●令和5年度奥尻町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ29万2千円を追加し、歳入歳出予算総額を1億3536万2千円としました。

●令和5年度奥尻町国民健康保険病院事業会計補正予算(第3号)

収益的収入に6391万8千円を追加し、総額6億9808万2千円とし、収益的支出に311万3千円を追加し、総額7億9220万2千円としました。  
また、資本的支出に60万円を追加し、総額5459

万8千円としました。



条 例

●奥尻町簡易水道事業、公共下水道事業及び漁業集落排水事業の設置等に関する条例

●奥尻町簡易水道事業、公共下水道事業及び漁業集落排水事業の剰余金の処分等に関する条例

これら2つの条例は、令和6年4月1日から簡易水道事業、公共下水道事業及び漁業集落排水事業について、地方公営企業法の規定を適用するため、本条例を制定しました。

●職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院給与勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、本条例の一部を改正しました。

●町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に基づく職員給与に関する条例の改正に伴い、特別職の期末手当を一般職と同率の支給率とするため、本条例の一部を改正しました。

●医師の給与等に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に基づく職員給与に関する条例の改正に伴い、医師の期末手当及び勤勉手当を一般職と同率の支給率とするため、また、奥尻町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例による宿泊料等の改定に伴い、本条例の一部を改正しました。

●議会の議員の期末手当支給に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に基づく職員給与に関する条例の改正に伴い、議員の期末手当を一般職と同率の支給率とするため、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に基づく職員給与に関する条例の改正に伴い、パートタイム会計年度任用職員の期末手当を一般職と同率の支給率とするため、また、地方自治法の一部を改正する法律により、パートタイム会計年度任用職員に対する勤勉手当が支給できることとなったことに伴い、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法の一部を改正する法律により、フルタイム会計年度任用職員に対する勤勉手当が支給できることとなったことに伴い、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例

ホテル等の宿泊料高騰に伴い、本条例の一部を改正しました。



●議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

●委員会の委員等の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

これら2つの条例は、奥尻町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例による宿泊料等の改定に伴い、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、出産した被保険者の国民健康保険税の減額を定めるため、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定め

る条例の一部を改正する条例

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準及び子ども・子育て支援法施行規則の一部を改正する内閣府令が施行されたことに伴い、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険地域支援事業の任意事業における家族介護用品の支給に関する激変緩和措置が廃止される見込みであることに伴い、市町村特別給付として支給を継続するため、本条例の一部を改正しました。

●町有バスの運行等に関する条例の一部を改正する条例

町有バス料金について、分かりやすい定額制の料金

体系の導入並びに各種割引制度の見直しにより、利便性の向上とバス事業の運営改善を図るため、本条例の一部を改正しました。

## その他

●奥尻町公の施設に係る指定管理者の指定

神威脇温泉保養所を管理運営する指定管理者の指定にあたり、地方自治法の規定に基づき、議決をしました。

指定管理者の名称

有限会社 中川清掃社

指定の期間

令和6年4月1日から  
令和8年3月31日まで



●定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結

平成26年に函館市との間に締結した定住自立圏形成協定の一部を変更する協定を締結するため、定住自立圏形成協定の議会の議決に関する条例に基づき、議決をしました。

## 財産の取得

●奥尻町総合庁舎等什器・備品購入（その1（収納椅子））

契約の方法 指名競争入札  
取得価格 3190万円  
契約の相手方 株式会社 近藤商会  
納入期限 契約締結の日の翌日から  
令和6年5月6日まで

●奥尻町総合庁舎等什器・備品購入（その2（会議室・応接・デスク））  
契約の方法 指名競争入札

取得価格 2970万円  
契約の相手方 リコージャパン株式会社  
納入期限 契約締結の日の翌日から  
令和6年5月6日まで

●奥尻町総合庁舎等什器・備品購入（その3（木製家具・アクセサリー））

契約の方法 指名競争入札  
取得価格 3278万円  
契約の相手方 リコージャパン株式会社  
納入期限 契約締結の日の翌日から  
令和6年5月6日まで



# 人事

## ●奥尻町監査委員の選任

任期満了に伴う奥尻町監査委員の選任について、次の方を選任することに同意しました。

字奥尻

三 上 郁 也 氏

任期

令和6年1月1日から  
令和9年12月31日まで

## 議会運営委員会

12月1日

12月7日に開会する第4回定例会の議事運営について審議し、会期は1日間とすることに決定しました。

12月7日

町長が体調不良により定例会を欠席し、一般質問等の答弁は副町長が行うこと、

議事日程については、当初の予定どおりとすることを決定しました。

## 全員協議会

11月14日

ゼロカーボン推進課の事項及び第一法規株式会社によるオンラインセミナーが開催されました。



# 2024



### 令和6年奥尻町消防出初式

1月3日、令和6年奥尻町消防出初式がコロナ禍の影響により4年ぶりに行われました。消防署員及び各地区の消防団員58名が、奥尻市街地から海洋研修センターまで行進しました。

元日に石川県能登半島で大きな地震が発生し、奥尻町にも津波注意報が発令され、津波が観測されたため、参加者は改めて防災意識を高め、決意を新たに行進していました。



### まちのトピックス

### 島おこしクリスマスツリー

チーム島おこしによるクリスマスツリーが今年も奥尻港フェリーターミナル横の公園に登場しました。

毎年設置されているツリーは夜はイルミネーションが点灯され、町民のほか来島した人も温かく迎えています。



# 一 般 質 問

令和5年12月7日に「第4回奥尻町議会定例会」が開会され、2名の議員から一般質問がありましたので、その質疑応答の概要について紹介します。

制野 征男 議員



## 脱炭素先行地域

### 事業計画は

質 問

奥尻町が脱炭素先行地域に指定され、5ヶ年で65億円の20項目を超える事業計画を策定し、奥尻町における明るい将来展望を示していますが、直近における事業計画の進捗の実情を示していただきたい。

1、新たな地熱発電事業に奥尻町が一般社団法人として加盟する方針について、その後の実情を示していただきたい。  
2、20項目を超える事業計

画について、順調に進められていると理解してよいのでしょうか。  
3、具体化された事業計画についての実施年月は説明可能でしょうか。



## 合同会社設立 今後は町も出資

町長答弁

1、特別目的会社は「奥尻ネクストエナジー合同会社」として、本年からの事業着手の状況もあつて10月27日付けで設立されております。

設立当初は、町内で地熱発電事業をされている「株

式会社越森石油電器商会」と、エネルギー分野のベンチャー企業である東京都の「GPSホールディングス株式会社」とで50対50の出資により設立されており、今後は議員各位と協議し、町も出資参画していきたいと考えております。  
2・3、脱炭素先行地域における事業計画は、昨年度末に環境省に提出したところであります。

その後、事業実施の可否も含め、環境省審査委員会や事業評価監督者等からの意見を踏まえ、修正や除外など現在も協議中でありま



## 宿泊施設の 建設について

質 問

公共事業が3年後以降に大きく減少するとの共通認識の中で、宿泊施設の建設が急がれることも共通の認識となっています。

町長もマスコミの報道にあるように、諦めず宿泊施設の誘致に取り組みたいと述べていますが、誘致を諦めずとはいつまでなのでしょう。公設民営は諦めるのでしょうか。早期に結論を出す時期にきているのではないのでしょうか。

1、民間誘致における現地訪問があつたとの情報がありませんが、事実でしょうか。  
2、事実との前提で、前進なのか白紙なのか、それらの理由を話せないでしょうか。  
3、民間の誘致に固執していますが、公設民営への切

り替えの余地はないのでし  
ようか。  
4、財源の確保は思い切っ  
てクラウドファンディング  
を募る方法は念頭にありま  
せんか。



### 民間主導で 協議進行中

#### 町長答弁

先般、民間誘致にあたっ  
て関係企業と接触し、現地  
訪問をいただいたところで  
す。

設備投資や運営方法、資  
金の調達方法などを基本に、  
町がどのような側面で支援  
ができるかなど、民間主導  
により協議が進行中です。

現段階では、公設民営や  
クラウドファンディングに  
よる財源の確保は考えてお  
りません。

### 奥尻高校プール 新設は

#### 質問

奥尻高校のプールはスキ  
ューバ授業や小中学校の水  
泳教室にも利用されている  
施設になっています。

老朽化しており、新設の  
時期にきていると視察で感  
じましたが、義務教育では  
ない高校ではプール設置に  
補助制度はないと聞きます。

しかし、小中学校の水泳  
教室に利用する実態から補  
助制度に道を開く理由があ  
るのではないのでしょうか。

1、奥尻高校のプールの新  
設の時期にきているとの認  
識はありませんか。

2、新設には1億円程度か  
かると聞きますが、小中学

校の水泳教室で利用されて  
いる実態でも補助は無理な  
のでしょうか。  
3、小中学校における補助  
制度があるなら、官民挙げ  
ての要請行動をとる必要が  
ありますが、町長の見解を  
聞きます。

### 応急修繕を継続 しながら検討

#### 町長答弁

1、現在のプールは、昭和  
63年12月25日に新設され、  
35年間経過していますが、  
耐用年数は50年とされてい  
ます。

上屋天井はシート張りで、  
春に設置し、冬場は外して  
いたため、鉄骨等が塩害で  
錆び、ワイヤーの止め金具  
が落下するなど、老朽化が  
進んでいる状況にあります。

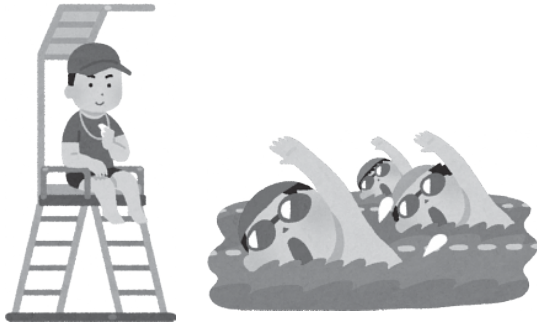
近年は、業者の高齢化が  
著しく、シート張りを依頼  
できる業者がいなかったため、

天井シートが張ったままと  
なっています。冬場に雪や  
水の重みで、鉄骨に歪みが  
出てきており、どのような  
方法が最善か模索している  
ところでは、  
2、高校の施設とした場合  
には、義務教育ではないた  
め、補助制度がありません。  
新設するのであれば、違



総務産業常任委員会の視察





う施設としての建設を模索する必要があります。  
 3、現在の外見上のプールの実態は、上屋を中心には老朽化が進んでいるとの認識はあります。

全体としてどのような状態にあるのか、また、どういう方法が適切かを判断するため、応急修繕を継続しながら、今後の施設運用の方向性について、関係機関との調整も踏まえ、検討していきたいと思ひます。

### 乗合タクシーへの支援は

#### 質問

江差から函館間に乗合タクシーが運行され、町民が利用している実情にありますが、諸物価の高騰もあって料金が値上げされています。

函館行き路線バスは、フェリーとの接続が十分でない実態から、乗合タクシーを利用する町民への支援制度を導入すべきではありませんか。

1、江差から函館行きの路線バスはフェリーとの接続が十分ではないことを承知していますか。  
 2、函館市内4500円、湯川電停以降5000円の利用料金をどのように理解していますか。  
 3、奥尻島内における朝の乗合タクシー料金に対する支援制度との比較から、江

差から函館間の支援制度の導入もすべきではありませんか。  
 4、フェリーの割引証発行のような制度での支援をする意思はありませんか。

差から函館間の支援制度の導入もすべきではありませんか。  
 4、フェリーの割引証発行のような制度での支援をする意思はありませんか。



### ニーズを踏まえ 慎重に検討

#### 町長答弁

1、函館行き路線バスは、

12月の運航ダイヤでは、フェリー江差着9時50分以降、江差フェリーターミナル発11時5分となっており、1時間15分の待ち時間を要し、函館に着くには13時を過ぎ

ることとなり、公共交通の接続として決して望ましい時間ではないと承知しています。

しかしながら、近年は管内路線バスも人口減少による利用者の低迷、燃料高騰

による費用増、バス業界全体の慢性的な乗務員不足を背景に路線廃止検討などの問題が起きており、今後においても望ましいダイヤ改正は見込めないと同様に承知しています。

2、10月1日に江差港から函館市内までを4000円から4500円に料金を値上げしておりますが、燃料費の高騰などの事情があり、事業を継続していく上では値上げはやむを得ないものと理解しております。

なお、乗合タクシーは運行から14年継続しており、値上げ前の4000円は平成29年に値上げされたこと承知しております。  
 3、現在実施している島内

における朝のフェリーターミナルへの乗合タクシーの運行は、バスの接続がないため実施したものであり、北海道の補助金を活用して実施しております。

江差から函館間の支援となると町外での事業となるため、実証実験は可能ですが、継続して活用できる補助金がないか、北海道及び国交省に確認しております。現時点では、町単費での実施となること、また、利用者数やニーズ調査を実施しなければ事業費を算出できないため支援は難しいのと考えます。

4、島外の二次交通は、フェリーのみならず航空機利用者もあることから双方の利便性も検証しなければなりません。

さらに実施するとなれば、長期的支援となることからニーズ調査をしながら慎重に検討していく必要があると考えております。

# 井口 和広 議員



## フェリーダイヤ 決定の経緯は

### 質問

町民や観光客、仕事関係者が利用するフェリーは、離島にとっては大事な交通手段となります。

この3年間は、新型コロナウイルス感染症による来島自粛や公共事業等により仕事関係者の方の利用が多く、宿泊施設が予約できずに来島を諦めた方も多数おられます。

基幹産業のひとつである観光については、公共事業が落ち着くまで宿泊が難しい場合は、キャンプや日帰

りといった方法を勧める場合もあります。

そうした状況の中で、9月に町民を対象としたフェ

リー利用についてのアンケートを実施していましたが、アンケート結果の公表について、また、すでに発表さ



奥尻～江差間を運航するフェリー「カランセ奥尻」

れているフェリーダイヤについて伺います。

1、アンケート結果がどのような内容なのか報告ください。

2、アンケート結果についてどのように公表するのかお知らせください。

3、10月31日、ハートランドフェリーのホームページに掲載された2024年の運行ダイヤの決定の仕方について報告ください。

## 5月の協議会で決定

### 町長答弁

1、アンケート調査はハートランドフェリーが実施主体となり、「持続可能な奥尻航路実現へ向けた調査事業」として、北海道運輸局の補助金を活用して実施しました。

調査結果はまとまっているので議員の皆様には後ほ

ど配布します。

2、アンケート結果については、北海道離島航路確保対策協議会に提出し、今後の奥尻航路について議論することとしております。

なお、町民向けには広報紙により報告を予定しているとのこととです。

3、来年度の運行ダイヤについては、奥尻航路が国の補助航路になったことから、北海道離島航路確保対策協議会で承認されなければ国交省に申請できないこととなつてのことから、今年5月に開催された同協議会で承認され決定されたものです。



# 総務産業 常任委員会

10月20日に開催した「総務産業常任委員会」の概要についてお知らせします。

10月20日

## 教育委員会

奥尻高校の視察を行い、校舎や機械設備の老朽化が進んでいることを確認しました。

地方創生臨時交付金を活用し、教室にエアコンを設置しましたが、電気容量が足りず、十分に使えないため、今年中に電気関係の調査を行い、来年度工事の予算を計上したい。また、照明器具のLED化については、ゼロカーボン推進課と調整し、省エネ化事業として進めていきたいと説明が

ありました。

特にプールはスキューバ授業のほか、小中学校の水泳授業でも使われていますが、建設から35年が経過しており施設の老朽化が著しく進んでいることを確認しました。

委員からは、年次計画を立てて計画的に修繕をしていくことが必要ではないか。補助制度が使えないのかなどの意見が出されました。



## 住民課

令和4年度及び令和5年9月末までの町税等の収納状況について説明がありました。

令和4年度の現年分の収納状況は、ほぼ100%となっている。滞納分についても、令和2年度には50名いた滞納者は、現在では21名まで減少しており、分納誓約により毎月分納していますが、誓約が履行されない場合は、滞納処分をするなど厳しく徴収を行っています。

また、徴収が困難な滞納者については、財産調査を実施し、法令に従い執行停止や不能欠損処理、減免や猶予を行うなど新たな滞納を作らないよう広報紙でも周知したりなどしていると説明がありました。  
委員からは、悪質な滞納を見逃さず、しっかりと徴収するようになどの意見が

出されました。

## 財務課

予算書の様式が変更になることについて、説明がありました。

新年度から簡易水道事業、公共下水道事業、漁業集落排水事業が地方公営企業法の規定を適用するため、予算書の様式が現在の縦型から横型になり、予算書全体の4分の1が横型になるため、一般会計も含めた他会計においてもすべて横型に変更すること。また、財務会計システムの仕様上、今年度予算の12月定例会の補正予算からすべて横型に変更すると説明がありました。



## お願い

議長宛の文書や案内状などは、議長の公務日程上の調整をする必要がありますので、議長の私宅に送付しないで、直接、議会事務局に差出人等を明記のうえ、送付してください。

なお、期日、期限等があるものについては、早めにお願います。

◇送付先 奥尻町字奥尻 806 番地 奥尻町議会議長 宛

議会は町政と皆さんの茶の間をつなぐパイプです。

議会を傍聴しませんか

☆次回定例会は3月上旬の予定です☆

渡島・檜山管内  
市町村議会議員  
研修会

10月16日、渡島町村議会議長会と檜山町村議会議長会共催の「令和5年度渡島・檜山管内市町村議会議員研修会」が北斗市の総合文化センター「かなで」で開催され、奥尻町議会から議員8名が参加しました。

研修会は2つの講演で開催され、はじめに朝日新聞社東京本社ネットワーク報道本部長の三島あずさ氏による「地方議会とハラスメント」と題した講演、次に北海道経済部資源エネルギー局長兼ゼロカーボン推進局風力担当局長の西岡孝一郎氏による「ゼロカーボン北海道について」と題した講演がそれぞれ行われ、参加した議員は真剣に耳を傾けていました。

行政視察  
北海道本州間  
連系設備

10月17日、議会行政視察として北海道電力ネットワーク株式会社の「新北海道本州間連系設備北斗変換所」を訪れ、青森県の今別変換所との直流連携による北海道と本州との安定した電力系統設備を視察するとともに、担当者の丁寧な所内案内や説明に各議員は何度も質問するなど、真剣に研修していました。



北電の担当者から説明を受ける議員

## 奥尻町議会のうごき

### 10 月

- 4日 檜山町村議会議長会臨時会（江差町）…議長出席
- 5日 道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡会現地研修会（木古内町）…総務産業常任委員長出席
- 16日 渡島・檜山管内市町村議会議員研修会（北斗市）…議長・副議長・議員出席
- 17日 行政視察：北海道本州間連系設備（北斗市）…議長・副議長・議員出席
- 20日 総務産業常任委員会

### 11 月

- 14日 全員協議会
- 28日 第41回離島振興町村議会議長全国大会（東京都）…議長出席
- 29日 第67回町村議会議長全国大会（東京都）…議長出席

### 12 月

- 1日 議会運営委員会
- 7日 議会運営委員会  
第4回奥尻町議会定例会  
広報編集特別委員会